

科目区分	専門分野	授業科目	小児看護方法論 I
講師名	桐生 晶子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(15時間)	開講年次	2年次 前期
<p>目的： 地域社会で小児が健やかに育つための活動について理解する。</p> <p>目標： 1) 子どもの健やかな成長を助長する保健活動を理解し、社会における子どもの健康問題や課題を明らかにし看護が果たす役割を学ぶ。</p> <p>2) 病気や診療・入院が小児や家族に与える影響を理解し、看護援助について学ぶ。</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	小児看護の場と特徴 小児の生活と養護	1) 小児看護の基盤 病院/在宅・家庭/保育園/学校/施設/ 多職種協働 2) グループワーク：PICU 退院後の生活を考える
2	2	地域社会における小児看護	1) グループワーク 小児を取り巻く場、施設、職種を調べ、共有する
3	2	社会的背景と子どもの健康問題の推移 現代社会に生きる子どもと家族の健康問題 1	1) 子どもを取り巻く環境と健康問題との関連 2) 子どもの健康問題を考える上での主要な保健統計 3) グループワーク
4	2	現代社会に生きる子どもと家族の健康問題 2	1) グループワーク・発表
5	2	病気・障害をもつ子どもの看護	1) 病気・障害が子どもと家族に与える影響 2) 子どもの病気・障害に対する家族の反応
6	2	子どもの状況(環境)に特徴づけられたる看護	1) 入院中の看護 2) 外来における看護 3) 在宅療養中の看護 4) 災害時の看護
7	2	子どもにおける疾病の経過と看護	1) 慢性期 2) 急性期 3) 周手術期 4) 終末期
8	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義 グループワーク		
評価方法	単位認定試験、レポート、テーマ学習課題(GWの取り組み)などを含め総合評価する		
テキスト	医学書院：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学① メディックメディア：公衆衛生がみえる 2022-2023 参考文献：国民衛生の動向 2022/2023		
備考	グループワーク時パソコン等持参		